

授業科目	入門中国語会話					単位	1		
履 修	選択	関連資格				ナンバリング	TO11701J		
開講年次	1	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 DP1-3 DP4-1 DP4-2				
担当教員	神崎 明坤								
授業概要	入門中国語会話授業では、中国語の特徴と学習方法を説明します。中心に中国語の発音、母音、子音、声調、音節、単語、句、基本文法の学習、会話の練習を通して中国語の言葉遣い方、話し方、習慣の表現などの特徴を理解し、基本応用能力を身に付けます。更に中国語に対する理解を深めるために、中国の歴史、文化、中国事情を適宜に紹介します。 すべて遠隔授業で行います。								
学生が達成すべき行動目標	1、中国語の発音を正確に習得できる。 2、中国語の基本文法を理解し、中国語で作文を習得できる。 3、中国語の基本的会話能力、朗読力を習得できる。								
達成度評価									
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート 外の提出物	その他	合計	備考	
総合評価割合	60	15	0	15	10	0	100		
知識・理解 (DP1-1)									
知識・理解 (DP1-2)	20	5		5	5		35		
知識・理解 (DP1-3)	10	5		5	5		25		
知識・理解 (DP1-4)									
思考・判断 (DP2-1)									
思考・判断 (DP2-2)									
関心・意欲 (DP3-1)									
関心・意欲 (DP3-2)									
態度(DP4-1)	20	5		5			30		
態度(DP4-2)	10						10		
態度 (DP4-3)									
技能・表現 (DP5-1)									
技能・表現 (DP5-2)									
技能・表現 (DP5-3)									
具体的な達成の目安									
理想的レベル				標準的なレベル					
流暢で簡単な中国語会話能力を身に付けることができる。しっかり基礎的な中国語の文法を習得することができる。				正確な中国語の発音及び中国語コミュニケーション能力の基礎力を習得できる。					
授業計画									
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間 (分)	
1	中国・中国語に関する説明			講義		復習		90	

2	中国語の発音、単母音、子音、声調などの学び 挨拶言葉の学習	講義	復習	90
3	中国語の発音 単母音、子音、声調などの学習 挨拶言葉の学習	講義	復習	90
4	中国語の発音 複合母音の学習 挨拶言葉の学習	講義	復習	90
5	中国語の発音 複合母音の学習 挨拶言葉の学習	講義	復習	90
6	第1課 発音の練習 自己紹介、人称代名詞の学習 私は学生です。	講義	復習	90
7	第2課 発音の練習 指示代名詞の学習 これは何ですか。	講義	復習	90
8	第2課 指示代名詞の学習 これは何ですか。	講義	復習	90
9	第3課 動詞述語文の学習 あなたはどこに行きますか。	講義	復習	90
10	第3課 動詞述語文の学習	講義	復習	90
11	第4課 形容詞述語文の学習 このかばんはどうですか。	講義	復習	90
12	第4課 形容詞述語文、数詞、量詞の学習	講義	復習	90
13	第5課 時間表現の学習 あなたは夜用事がありますか。	講義	復習	90
14	第5課	講義	復習	90
15	纏めと試験	講義	復習	90
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				

27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	新聞やインターネットを通して、中国に関する情報の習得ができる。			
テキスト	中国語ははじめの一步 竹島 毅著 竹島金吾監修 白水社			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	やさしい詳しい中国語文法の基礎 守屋 広則著 東方書店			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	受講者は積極的に授業活動に参加することが求められる。毎回課題を提出し、復習を必ずしてください。			
達成度評価に関するコメント	毎回真面目に授業に参加すれば、無理なく中国語をマスターすることができるので、頑張ってください。 「そのほか」の 10%は授業態度などで評価します。 14 回目の授業中試験として Classroom で出題をし、その場で回収を行います。			

